

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成22年2月26日
【事業年度】	第69期（自平成20年11月1日至平成21年10月31日）
【会社名】	小林産業株式会社
【英訳名】	KOBAYASHI METALS LIMITED
【代表者の役職氏名】	取締役社長 井口和郎
【本店の所在の場所】	大阪市西区南堀江二丁目7番4号
【電話番号】	(06)6535 3690(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 松井直樹
【最寄りの連絡場所】	大阪市西区南堀江二丁目7番4号
【電話番号】	(06)6535 3690(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 松井直樹
【縦覧に供する場所】	当社名古屋支店 (愛知県清須市阿原北野1番地) 当社東京支店 (千葉県浦安市鉄鋼通り一丁目8番11号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年1月29日に提出いたしました第69期（自平成20年11月1日至平成21年10月31日）有価証券報告書に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3 【訂正箇所】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)財政状態および(2)経営成績は省略しております。

訂正箇所は_____を付して表示しております。

（追加）

(3) キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、税金等調整前当期純損失701百万円を計上し、減損損失1,076百万円、売上債権の減少額3,027百万円、仕入債務の減少額2,252百万円、短期借入金の返済による支出600百万円がありました。前連結会計年度と比べ613百万円増加し、2,969百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、1,289百万円（前連結会計年度は990百万円の収入）となりました。前連結会計年度と比べ299百万円増加しております。主な要因は、減損損失1,076百万円、売上債権の減少額3,027百万円およびたな卸資産の減少額724百万円に対し、税金等調整前当期純損失701百万円、仕入債務の減少額2,252百万円および法人税等318百万円の支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、108百万円（前連結会計年度は110百万円の支出）となりました。前連結会計年度と比べ218百万円増加しております。主な要因は、有形固定資産の取得による支出33百万円がありました。関係会社清算による収入138百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、779百万円（前連結会計年度は408百万円の支出）となりました。前連結会計年度と比べ370百万円増加しております。主な要因は、短期借入金の返済による支出600百万円、配当金の支払額167百万円によるものであります。

以上